

# 開校準備協議会だより

令和7年2月17日発行  
開校準備協議会

## ◇ 第2回会議を開催しました

令和7年2月12日(水)、マキノ土に学ぶ里研修センターで、本協議会の第2回会議を開催しました。

会議では、新小学校の校名をどのような基準でとりまとめるのかや、新小学校の校舎などの基本的な仕様(施設整備の考え方、機能、施設配置の概略)に関する内容を、3つの部会ごとにグループワークで協議を行い、各委員からは活発な意見が出されました。



## ◇ 新小学校の校名について

新小学校の校名については、開校に必須となる条例改正に必要となるだけでなく、校章や校歌などにも必要不可欠であるため、遅くとも市議会令和7年12月定例会には条例改正案を提出する必要があります。

事務局からは校名決定までの流れや、校名の基本的な考え方が説明され、その後の協議の結果、校名については、子どもたちや地域の皆さまに広く意見を聴くこととし、3月10日に通学・学校運営支援部会第1回会議を開催し、募集要領案等を作成することに決まりました。

### 校名決定までの流れ

開校準備協議会で校名案のとりまとめ



教育委員会で校名案の審議・決定



市長が市議会に条例改正案を提出



市議会で条例改正案の審議・決定

### 校名の基本的な考え方

- ① 新しい学校を作ることから、現小学校と同じ校名は使用しない
- ② 校名案の理由が明確である
- ③ 他に同じ校名を有する小学校がない
- ④ 校名から地理的なイメージがしやすい
- ⑤ 漢字、ひらがな、カタカナで表記され、読み書きが容易な校名である
- ⑥ 児童にとって親しみやすい校名である
- ⑦ 児童、生徒、保護者、地域住民から賛同が得られる校名である
- ⑧ 地域の自然、文化、歴史等に合致する校名である
- ⑨ 市内他の小学校および中学校の校名と著しくバランスを欠かない校名である

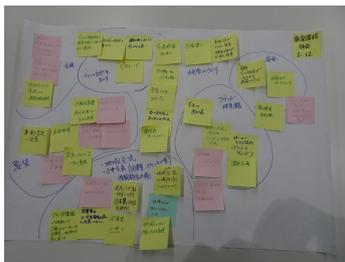


裏面もご覧ください。

## ◇ 新小学校の施設整備について

教育委員会では、今後、少子化と学校の小規模化がますます進むことが予想される中、児童生徒にとって望ましい教育環境を整備していくため、保護者や地域の方々からのご意見、ご意向をもとに、令和6年9月に小中学校再編基本方針を作成しました。この方針や文部科学省で示されている指針等をもとに「（仮称）マキノ小学校施設整備基本計画」を策定し、子どもたちにとって、よりよい教育環境の整備に努めます。

協議会では、3つの部会に分かれグループワークを実施しました。各委員それぞれが持つ新小学校に対するイメージや、「こんな学校に……、こんな校舎に……」という意見が出されました。



<< たくさんのご意見の中からキーワードを抜粋しました。一部を紹介します。>>

子どもたちが楽しく学べる 快適に過ごせる 安全に過ごせる 安全に通学できる  
夏は涼しく、冬は暖かい学校 空調設備のある体育館 バリアフリー Wi-Fi  
小中学生と地域の住民が交流できる 小中学生が集まれるホール 迷わない校舎  
広い図書室 図書館が地域と小中学生の交流の場に 小中の教職員が集まれる会議室  
マキノの自然を生かした マキノを深く学べる スキーやソリ遊びができる  
バス通学生用の屋根のある待合スペース ビオトープ ランチルーム ボルダリング  
遊具広場 上靴のまま遊べる中庭 木の香りのする校舎 きれいなトイレ  
職員室からグラウンドが見渡せるように 教職員の職場環境に配慮した 収納スペース  
明るい教室 教室前にオープンスペース ランドセルを入れる棚は大きく  
地域ボランティアや協働活動の拠点を 英語などの専門教科で使える教室 など

といった意見が出されました。事務局では皆さまから出された意見を集約し、次回の協議会で基本的な仕様を見える化して提案説明します。

## ◇ 第3回会議の開催のお知らせ

第3回会議は、次の日程で開催します。会議はどなたでも傍聴いただけます。

日 時： 2月26日（水） 午後7時から  
場 所： マキノ土に学ぶ里研修センター 2階集会室  
協議内容： 新小学校の施設整備について ほか



（事務局）高島市教育委員会事務局 教育総務部教育総務課



TEL：0740-25-8558  
FAX：0740-25-8145  
Mail：kyoi-somu@city.takashima.lg.jp



『開校準備協議会だより』  
は、市のホームページでも  
見ることができます。



開校準備協議会  
ホームページ